

第30回全国救急隊員シンポジウム「予演会」の開催について

以前に学会発表に関する勉強会を開催しましたが、その際に最も多く寄せられたご意見が「消防職員は学会発表がうまくない・・・」というものでした。

一方、医師や看護師の皆さんは慣れた感じで発表している方々が多いですね。

しかし、実際、学会発表で緊張しない人はいません。

では何故、医療機関にお勤めの方々は緊張しながらも慣れた感じでうまく発表ができるのでしょうか？

それは、うまく発表できる方々が共通して行ってることがあるからです。

その共通して行っていることこそ「予演会」での発表です。

「予演会」という用語をこのメールではじめて知った方も多いと思います。

よえんかい、と読みます。

まず、「予演会」って何？という方のために簡単にご説明します。

予演会とは、学会発表の直前に行われる、発表の**予行演習**です。

医療機関や研究機関に所属する方々は、

本番での発表の**前**に、必ず所属の内部で開催される予演会で発表をしています。

予演会のなかで発表の予行演習を行い、同僚との**質疑応答**も行います。

学会本番では、予演会で受けた質問と全く同じ質問がでることがよくあります。

予演会を通じて、同僚から質疑応答だけでなくスライドデザインや声の大きさなど、自分では絶対に気づけないアドバイスがもらえます。

発表がうまくできる方々は、必ず予演会での予行演習を経験してから本番を迎えています。

しかし、消防職員にとって一つ大きな問題があります。

それは「所属本部が予演会なんて開催してくれない・・・」という現実です。

この現実を踏まえ、**シンポジウムの開催に先立ち、救急隊員のための研究を学ぶ会では予演会を開催します。**

本来、予演会は所属の内部で非公開で行うものです。

今回の予演会に参加する人は**救急隊員のための研究を学ぶ会の世話人（数人）と発表者のみ**の非公開で開催します。

以下、予演会の概要となりますのでお読みのうえ、ご参加ください。

- 日時：2022年1月8日（土）、14時～
- 形式：オンライン
- 参加資格：なし（会員／非会員を問いません）
- 参加登録：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScgEKHkf4hYWjwB_ux5ipKNdXgX-KBQouvoOAjCoVbcYQzqdg/viewform

予演会での発表をせずに本番を迎えることは、
訓練を行わずに災害活動をするようなものです。
恐ろしいことです。

多くの方のご参加、お待ちしております。